

市の重点課題	学校の重点項目	自己評価	達成状況	学校関係者評価委員会から	改善の方向
<p>学習指導要領の趣旨を十分に踏まえた社会に開かれた教育課程の編成と実施</p>	<p>・自ら追究したくなる課題設定や必然のある活動・交流を位置付け、楽しく学び合い、主体的に表現することができる子どもを育てる授業の改善 ・学習内容を確実に身に付けるための有効なICT活用(デジタル教科書)による授業実践と改善</p>	<p>B</p>	<p>・自主的に追究したくなる課題の設定や必然のある追究場面で、ICTを有効活用した導入・調べ学習や交流を位置付けることができた。 ・課題とまとめが明確に連動し、学習内容が分かりやすい授業実践が増えてきた。また、デジタル教科書を有効に活用できるように、専門教科担当や学年の英語科担当の教師間で実践交流を行って手立てを工夫し、実践に活かすことができた。</p>	<p>・子ども達は落ち着いて学習に取り組んでおり、ALTや教師や仲間の話もよく聞いているが、自信をもって自分の考えを発言することについてはやや消極的である。 ・子ども達にとって、より分かりやすくなるような電子黒板・デジタル教科書の有効活用や授業改善がなされている。</p>	<p>・子ども達の主体的な学習につながるような課題設定や追究場面等について見直す。特に、対話の内容を深める質問をしたり、自分について一文付加えたりする表現活動の工夫についてはさらに授業改善を図る。 ・理解に困難さのある子どもに寄り添いながら、より分かりやすい授業となるよう、デジタル教科書・タブレット端末を有効活用しながら工夫・改善を行う。</p>